

(平成25年) 7月30日 火曜日

横浜・みなとみらい21(M・M21)地区に来年2月、国内最大規模の結婚式場がオープンする。運営するAOIホールディングス子会社・アニヴェルセル(横浜市都筑区)の中村宏明社長(49)に戦略などを聞いた。

(聞き手・岡本 蝶子)

トジブに
聞く

アニヴェルセル

中村 宏明社長



1987年成蹊大卒。
ひろあき・アオキインターホールディングス(現・AOKホールディングス)一社の常務や社長など現職。

そろっている地域は、国内でも有数だろう」
「横浜にはホテルや結婚式場が多い中、どう差別化を図るか。

「差別化、という意識はありません。私たちがやりたい式、これまで支持していただいた式をやれればと思っていて。特に力を注ぐの

法は、「従来のような紙媒体による広告宣伝よりもウェブを中心とする」という。
「エイズアップを心に据える。フェイスブックなども積極的に活用する。(欧州の雰囲気をイメージした)MM21地区といふ市場をどうみているか。」「私たちは、10年以上にわたり進出したいと思ってきた。ターゲットとするカップ

ルにとて非常にイメージが良い。ゲストにとつても、宿泊施設が多い上、東急東横線と東京メトロ副都心線の相互直通運転が始まるなど、交通アクセスも良く、来やすいのではないか。これほど条件が

いい」
「従来のよきよは贈与財産が累計2500万円に達す。」「THE TUE」午前11時20分から、「FMヨコハマ『ザ・ブリ

ー』」が東南アジアに進出し受注を目標しているといいます。同社はシンガポールで2000年に完成した世界最大の処理能力を持つごみ焼却施設などを東南アジアで多くの納入実績がある。

「BREEZE『税の教室』」夏休み宿題編」を紹介しました。申し込みの締め切りは31日です。夏休みに出でにぜひご参加ください。当日はFMヨコハマのスタジオ見学もできます。

「FMMコハマ『ザ・ブリ

ー』」が東南アジアに進出し受注を目標しているといいます。同社はシンガポールで2000年に完成した世界最大の処理能力を持つごみ焼却施設などを東南アジアで多くの納入実績がある。

「東南アジアに進出し受注を目標しているといいます。同社はシンガポールで2000年に完成した世界最大の処理能力を持つごみ焼却施設などを東南アジアで多くの納入実績がある。

浜銀總研

中小企業の研修支援

(真野 太樹)

浜銀總合研究所は中小企業などを対象にした教育研修事業を強化する。7月から会員サービス部内に専門部署「教育研修グループ」を設置し、県内の中小企業などから要望が多い企業内研修のメニューを充実させており、人材育成支援に取り組んでいく。

浜銀總合研究所は、新入社員、中堅社員、管理職、幹部など)やテーマ別(経営管理、リーダーシップ、戦略思考、ビジネススマナーなど)に加え、法務、財務、広報、法順守などの分野別のメニューを用意するほか、企業側の個別の要望に合わせて、講師や内容をアレンジして育成するなど、研修内容を拡充していく方針だ。

浜銀總研はこれまで、研修の研究員らを請講師として提供する。外部講師と一緒に、セミナーや講演会を開催したり、講師派遣、人事制度コンサルティング、教育用教材の提供などを行

た。そうした助成対象校の中か

ら、内をはじめ、同社の工場がある

栃木、福岡県内の小中学校や幼稚園などを対象に総額1億5千

万円の理科教育助成を行つてき

た。同財団は2004年から、県

内をはじめ、同社の工場がある

栃木、福岡県内の小中学校や幼稚

園などを対象に総額1億5千

万円の理科教育助成を行つてき

た。同財団は2004年から、県

内をはじめ、同社の工場がある

栃木、福岡県内の小中学校や幼稚

園などを対象に総額1億5千